

事前評価調書

I 事業概要																																													
事業名	漁港漁場事業（漁港漁村環境整備）																																												
地区名	おおはまぎょこう 大浜漁港																																												
事業箇所	へきなんしみなとほんまち 碧南市港本町地先																																												
事業のあらまし	老朽化した製氷・貯氷施設の改築に伴い、氷搬作業の安全な実施のため浮棧橋を整備し、漁業従事者の就労環境の改善を図る。また、既存給油施設において、給油作業の安全な実施及び作業時間の短縮のため浮棧橋を整備し、漁業従事者の就労環境の改善を図る。																																												
事業目標	【達成（主要）目標】 浮棧橋を整備し、漁業従事者の就労環境を改善する。 【副次目標】 特になし																																												
事業費	事業費																																												
	3.7億円																																												
	内訳 ■工事費 3.5億円、□用補費 億円、■その他 0.2億円																																												
事業期間	採択予定年度 2023年度 着工予定年度 2023年度 完成予定年度 2027年度																																												
事業内容	浮棧橋 N=2基																																												
II 評価																																													
①事業の必要性	1) 必要性	本漁港は、潮位差が2m余りあるが、氷搬作業を行う既設の岸壁及び給油作業を行う物揚場は浮棧橋形式でない。近年は漁業従事者の高齢化に伴い、浮棧橋形式の係留施設が求められていることから、就労環境の改善を図るため、浮棧橋の整備を行う。																																											
	判定	A A：現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。 B：現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。 【理由】 浮棧橋を整備することで、高齢化が進む漁業従事者の就労環境を改善する必要があるため。																																											
②事業の実効性	1) 事業計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>2023</th> <th>2024</th> <th>2025</th> <th>2026</th> <th>2027</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">工事区分</td> <td rowspan="2">製氷所前</td> <td>調査・設計</td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">給油所前</td> <td>調査・設計</td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費（億円）</td> <td colspan="5">3.7</td> <td>3.7</td> </tr> </tbody> </table>			2023	2024	2025	2026	2027	合計	工事区分	製氷所前	調査・設計	←→					工事	←→					給油所前	調査・設計			←→			工事				←→		事業費（億円）		3.7					3.7
			2023	2024	2025	2026	2027	合計																																					
工事区分	製氷所前	調査・設計	←→																																										
		工事	←→																																										
	給油所前	調査・設計			←→																																								
		工事				←→																																							
事業費（億円）		3.7					3.7																																						
2) 地元の合意形成	事業計画の策定にあたっては、関係機関と協議調整を図るとともに、漁業者を含めた関係者により構成される協議会で地元の合意形成を図る取り組みを進めており、地元の合意形成は図られると判断をしている。																																												
判定	A A：事業計画の実効性が期待できる。 B：事業計画の実効性が期待できない。 【理由】 地元から要望されている事業であり、実効性が期待できるため。																																												

Ⅲ 対応方針	
事業実施が 妥当である。	事業実施が妥当である。：上記①及び②の評価がすべてA判定であるもの。 事業実施は妥当でない。：上記以外のもの。
Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容	
<p>■対象（事業完了後 年目） □対象外</p> <p>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</p> <p>【主な評価内容】</p> <p>製氷・貯氷施設の氷搬作業状況。給油作業状況。</p>	